



よくある質問です SANtricity software

NetApp
June 16, 2025

目次

よくある質問です.....	1
ログインできないのはなぜですか？.....	1
ディレクトリサーバを追加するときは、どのような点に注意する必要がありますか？.....	1
ストレージレイのロールをマッピングするときは、どのような点に注意する必要がありますか？.....	1
SAML.....	2
SAMLを設定および有効にするときは、どのような点に注意する必要がありますか？.....	2
要件.....	2
制限事項.....	3
ローカルユーザとは何ですか？.....	3

よくある質問です

ログインできないのはなぜですか？

ログイン試行時にエラーが表示された場合は、次の原因を確認してください。

ログインエラーは、次のいずれかが原因の可能性があります。

- 入力したユーザ名またはパスワードが正しくありません。
- 必要な権限がありません。
- ログインが複数回失敗したために、ロックアウトモードがトリガーされました。10分待ってから再度ログインしてください。
- SAML認証が有効になりました。ログインするには、ブラウザをリフレッシュしてください。

ディレクトリサーバを追加するときは、どのような点に注意する必要がありますか？

アクセス管理でディレクトリサーバを追加する前に、一定の要件を満たす必要があります。

- ユーザグループがディレクトリサービスに定義されている必要があります。
- LDAPサーバのクレデンシャルを確認しておく必要があります。ドメイン名とサーバのURLのほか、必要に応じてバインドアカウントのユーザ名とパスワードも指定できます。
- セキュアなプロトコルを使用するLDAPサーバの場合は、LDAPサーバの証明書チェーンがローカルマシンにインストールされている必要があります。

ストレージアレイのロールをマッピングするときは、どのような点に注意する必要がありますか？

グループをロールにマッピングする前に、ガイドラインを確認してください。

RBAC（ロールベースアクセス制御）機能には次のロールがあります。

- * Storage admin *--アレイ上のストレージ・オブジェクトへの読み取り/書き込みのフル・アクセスを提供しますがセキュリティ構成へのアクセスはありません
- * Security admin *--アクセス管理と証明書管理のセキュリティ設定へのアクセス。
- * Support admin *--ストレージアレイ上のすべてのハードウェアリソース、障害データ、およびMELイベントへのアクセス。ストレージオブジェクトやセキュリティ設定にはアクセスできません。
- * Monitor *--すべてのストレージオブジェクトへの読み取り専用アクセスが可能ですが、セキュリティ設定へのアクセスはありません。



Monitorロールは、管理者を含むすべてのユーザに必要です。

LDAP (Lightweight Directory Access Protocol) サーバとディレクトリサービスを使用する場合は、次の点を確認してください。

- ディレクトリサービスでユーザグループを定義しておきます。
- LDAPユーザグループのグループドメイン名を確認しておきます。

SAML

ストレージレイに組み込みのSecurity Assertion Markup Language (SAML) 機能を使用する場合は、次の点を確認してください。

- アイデンティティプロバイダ (IdP) 管理者が、IdPシステムでユーザ属性とグループメンバーシップを設定しておく必要があります。
- グループメンバーシップ名を確認しておきます。
- マッピングするグループの属性値を確認しておきます。正規表現がサポートされます。正規表現パターンに含まれていない特殊な正規表現文字は、バックスラッシュ (「\」) でエスケープする必要があります。

```
\. [\] {} () <> * + - = ! ? ^ $ |
```

- Monitorルールは、管理者を含むすべてのユーザに必要です。Monitorルールが割り当てられていないユーザのUnified Managerは正しく動作しません。

SAMLを設定および有効にするときは、どのような点に注意する必要がありますか？

認証のためにSecurity Assertion Markup Language (SAML) の機能を設定して有効にする前に、次の要件を満たしていることを確認し、SAMLの制限事項を理解しておきます。

要件

作業を開始する前に、次の点を確認してください。

- ネットワークにアイデンティティプロバイダ (IdP) を設定しておきます。IdPは、ユーザにクレデンシャルを要求して認証されたユーザかどうかを確認するための外部システムです。IdPの保守はセキュリティチームが行います。
- IdP管理者が、IdPシステムでユーザ属性とユーザグループを設定しておく必要があります。
- IdP管理者が、認証時に名前IDを返す機能がIdPでサポートされていることを確認しておく必要があります。
- IdPサーバとコントローラのクロックが同期されていることを確認しておきます (NTPサーバを使用するかコントローラのクロックの設定を調整します)。
- IdPのメタデータファイルをIdPシステムからダウンロードし、Unified Managerへのアクセスに使用するローカルシステムで使用できるようにしておきます。
- ストレージレイのコントローラのIPアドレスまたはドメイン名を確認しておきます。

制限事項

上記の要件に加えて、次の制限事項を理解しておく必要があります。

- SAMLを有効にすると、ユーザインターフェイスで無効にしたり、IdP設定を編集したりすることはできなくなります。SAMLの設定を無効にしたり編集したりする必要がある場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。最後の設定手順でSAMLを有効にする前に、SSOログインをテストすることを推奨します。（SSOログインテストはSAMLが有効になる前にシステムでも実行されます）。
- あとでSAMLを無効にすると、以前の設定（ローカルユーザロール、ディレクトリサービス、またはその両方）が自動的にリストアされます。
- 現在ユーザ認証にディレクトリサービスが設定されている場合は、SAMLによって上書きされます。
- SAMLを設定すると、次のクライアントがストレージアレイリソースにアクセスできなくなります。
 - Enterprise Management Window (EMW)
 - コマンドラインインターフェイス (CLI)
 - ソフトウェア開発キット (SDK) クライアント
 - インバンドクライアント
 - HTTPベーシック認証REST APIクライアント
 - 標準のREST APIエンドポイントを使用してログインします

ローカルユーザとは何ですか？

ローカルユーザは、システムに事前に定義されたユーザで、特定の権限が含まれていません。

ローカルユーザの例を次に示します。

- **admin**--システム内のすべての機能にアクセスできるスーパー管理者。このユーザにはすべてのロールが含まれています。初回ログイン時にパスワードを設定する必要があります。
- *** storage ***--すべてのストレージ・プロビジョニングを担当する管理者。このユーザには、Storage Admin、Support Admin、Monitorのロールが含まれています。このアカウントは、パスワードが設定されるまで無効になります。
- *** security ***--アクセス管理や証明書管理など、セキュリティ設定を担当するユーザー。このユーザには、Security AdminとMonitorのロールが含まれています。このアカウントは、パスワードが設定されるまで無効になります。
- *** support ***--ハードウェアリソース、障害データ、ファームウェアアップグレードを担当するユーザー。このユーザには、Support AdminとMonitorのロールが含まれています。このアカウントは、パスワードが設定されるまで無効になります。
- *** monitor ***--システムへの読み取り専用アクセス権を持つユーザー。このユーザにはMonitorロールのみが含まれています。このアカウントは、パスワードが設定されるまで無効になります。
- *** rw *** (読み取り/書き込み) -このユーザには、Storage Admin、Support Admin、Monitorのロールが含まれています。このアカウントは、パスワードが設定されるまで無効になります。
- *** ro *** (読み取り専用) --このユーザーには、Monitorロールのみが含まれています。このアカウントは、パスワードが設定されるまで無効になります。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。